

中高一貫新聞

中高一貫教育 三年目を迎える

一高校と五中学校 地域と共に歩む

各校の連携した活動状況

平成十五年より埼玉県、初の取り組みである連携型中高一貫教育も本年度が三年目となります。西秩父地域の五中学校から小鹿野高校へ入学した生徒は、全員が中高一貫教育での入学生となりました。今年度は、中高一貫教育、総合学科の一期の卒業生を送り出します。中学校と高校では、子どもたちが大きな夢や希望を少しでも実現させるため、地域の皆様の協力のもとで取り組んできた成果を開花させるために努力しております。

中高一貫入試に臨む!

自己実現に向けて西秩父地域連携五中学校生徒への小鹿野高校の入学選抜は、「中高一貫教育に関わる募集」が中心となり、課題レポートとその発表等が課せられます。日々の学校生活を益々充実させ、夢と希望にむかって進んでいきます。



各校から

吉田中学校

今年度、本校の特徴ある取組の中で、主に地域や小鹿野高校と連携出来る計画について述べます。第一学年は、七月二十五日から三日間、中学生社会体験チャレンジ事業を行います。地域の中での様々な社会体験活動を通して、学校では得られない貴重な経験を積むことで、豊かな感性や社会性、自立心を養うことが出来ると考えています。昨年までは二月に行っていた活動ですが、今年は夏休み中に地域の事業所を訪問します。暑さ対策を十分おこない、健康に留意して活動してほしいと思います。第三学年では、七月七日、小鹿野高校において介護講習・実習を体験します。シニア体験、ベトナムイキング、車いす体験など様々な福祉体験を行います。七月二十三日には、小鹿野高校をはじめ、近隣の高校の先生方や卒業生に来ていただき進路学習会を開催します。今後は、

両神中学校

中高一貫教育として週二日間、数学の先生からTチームティーチングでの指導補助、書き初め指導、音楽での和楽器指導と取り組んできました。高校の先生の指導に緊張していた生徒も楽しそうに取り組み、大変好評でした。本年度も引き続き指導していく予定です。

三校TV会議交流授業

二月二日、岩手県田老第一中学校、滝沢一本木中学校の三校をTV会議システムをつなぎ社会科の授業を行いました。地域の特徴や方言、伝説などの紹介や質問したりして和やかに行われました。この様子は、岩手のテレビで紹介されました。



三校TV会議画像

長若中学校

十二月十五日、小鹿野高校の書道の先生をお迎えし、書き初めの指導をしていただきました。また、

各教科や部活動等でも連携を深めていきたいと考えています。

第2号

(平成17年度1学期号)
平成17年7月1日発行

埼玉県立小鹿野高等学校
小鹿野町立小鹿野中学校
小鹿野町立三田川中学校
小鹿野町立長若中学校
両神村立両神中学校
秩父市立吉田中学校

一月二十八日には、音楽の先生に和楽器の指導をしていただきました。

一人暮らしのお年寄り宅訪問

一年生が一人暮らしのお年寄り宅を訪問し、お年寄りに昔話を伺ったり、掃除やガラス磨き、草むしり等のお手伝いをします。



その他

地区で行われる河川清掃に生徒も参加し、奉仕活動を通して地域の方とふれ合います。また、小鹿野高とも教科指導や部活動等で交流を図っていきます。

小鹿野中学校

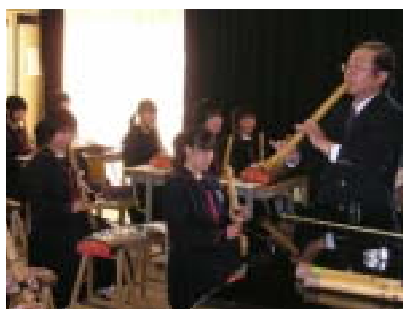
本校は、学力向上プロジェクトスクールとして、平成一四年度から昨年度までの三年間文部科学省・埼玉県教育委員会・小鹿野町教育委員会から研究委嘱を受け、学力向上を目指して様々な取り組みを行って来ました。今年度、改めて確かな学力育成のための実践研究推進校の指定を文部科学省から受けました。過去三年間に取り組んできた研究内容を更に深め、生徒の学力向上のための取り組みの一層の充実を図っていきます。そしてその研究の取り組みや研究の成果を地域の学校へ普及していきます。研究チームも、学力向上を目指した学習指導の研究に

三田川中学校

本年度も総合的な学習の時間を中心に、地域との連携を図っていきます。森林学習・間伐体験三年生が、森林の役割や林業について学び、製材所を見学したり、間伐体験を行います。

歌舞伎

地域の方々のご指導と協力をいただき、今年度は「寿曾我対面」に一年生が取り組みます。



和楽器指導



書き初め指導

基礎・基本の定着を図り自ら学ぶ態度と豊かな表現力の育成を目指して

現力の育成を目指してと昨年度と変えずに設定して、継続した研究に取り組むと同時に、「教育に関する三つの達成目標」との関連を図り、基礎・基本のより確実な定着に努めていきます。



小鹿野高校

中学三年生対象 学校説明会の日程
本校受検希望者全員に、学校説明会の参加を願っております。本年度は、
十月一日(土)
十月十九日(土)
の二回の予定です。この二日間以外も随時、学校見学や説明を受け付けております。中学校を通じて気軽に申し込んで下さい。
二年生対象の体験授業
二月十三日十四日連携五中学校二年生全員参加の体験授業と説明会を実施します。
昨年度の様子
連携中学校の二年生の生徒が情報や福祉などの授業をはじめ、校長自らが俳句の授業で指導をするなど二日間とも楽しそうに体験授業に臨んでいました。



横田校長の俳句指導

剣道部

小鹿野・両神・吉田の三中学校と小鹿野高校に剣道部があり、年間十回の合同練習を年度当初に計画し実施しています。今年の一回目は六月四日に実施され、総勢七〇名が集合しました。部顧問や一般指導者の指導により通常の練習ではなかなか習得できない基本を中心に気合いと熱気の溢れる稽古が道場いっぱいに行われました。今後の交流稽古会予定
(夏休み)八月五日・六日・七日・八日の連続四日間と
九月十日、十月二日、十一月二〇日、十二月十日、一月十四日の午前中。一般の稽古参加可。問合せ：鹿高へ



卒業生は今

吉田中出身の柴崎さん
高校生になり、色々な中学校出身の、たくさんの友達と出会い、毎日とても充実している高校生活を送っています。
両神中出身の新井さん
高校に入学して、中学の時とは違う部活動に入りました。新しい友達も増えてきて、中学のとき以上に部活動にも励みたいです。
長若中出身の坂本さん
私は小鹿野高校バレー部に入部しました。鹿高バレー部は人数は少ないですが、県大会出場を目指して日々頑張っています。

三田川中出身の黒沢さん

入学しては、初めての事だらけで戸惑いましたが、良い友達や先生に恵まれ、毎日充実し楽しく生活しています。
小鹿野中出身の茂木さん
新しい友達もたくさんでき、楽しい高校生活を送っています。厳しいこともありますが、毎日充実していても楽しいです。
小鹿野中出身の茂木さん
入学して約二カ月が過ぎました。高校生活にもやっと慣れてきました。勉強や部活動は大変だけど、将来に向けて頑張っていきます。

小鹿野高現一年生

編集後記

小鹿野高校、陸上部が関東大会(山岳縦走競技)出場決定(高田博文・垣塚麻里)。次号は各校の活躍ぶりを特集の予定。スぺースは限られますが、皆さまからの投稿もお待ちしております。この新聞は、鹿高のホームページからもダウンロードできます。
【事務局】小鹿野高校 電話(七五)〇二〇五